



陽だまり

Everyone enjoys school life!!

12月号



12月1日(金) 生徒会役員選挙



自分たちのリーダーを決めるために、全校生徒が1票を投じる、「生徒会役員選挙」を12月1日に行いました。今年から、選挙では生徒会長と副会長の2人を選び、庶務や書記となる残り5人の役員は新生徒会長、副会長と教職員で相談して決めることになっています。(R5 生徒総会:生徒会会則変更)

そしてこの度、会長、副会長を決める選挙に7人の生徒が立候補し、伝統ある玖珂中学校をより良い学校にし、新しい伝統を築き上げるべく、その決意を語ってくれました。立候補した生徒も応援演説を引き受けた生徒も、皆ステージ上で堂々と演説を行い、大変素晴らしい時間となりました。投票の結果、新生徒会長に2年生の**森本美映さん**、副会長に2年生の**石永龍馬君**が選ばれました。

選ばれたのは2人ですが、他の立候補した生徒たちも、学校をもっと良くするために尽力したいという思いをもち、立候補したこと、そのものに敬意を表したいと思います。



新生徒会長: 森本さんの演説より抜粋

私が生徒会長に立候補した理由は、「誰もが楽しいと思えて、目配り、気配りのできる思いやり溢れる学校」を目指して、全力で頑張りたいと考えたからです。そのためには、現在行われているボランティア活動を、より生徒主体で取り組めるようにしていきたいと考えています。その理由は、ボランティア活動を行うことで、地域や周りの人のために行動することの大切さを学び、その経験が、気配りができる思いやり溢れる学校につながると考えるからです。



12月12日(火) 第3回玖珂小・中学校合同学校運営協議会

小・中学生を交えての熟議

「児童・生徒と考える、みんなが幸せな学校づくり」

今年度3回目の小・中学校合同学校運営協議会を、12月12日に玖珂小学校で行いました。

今回は、児童・生徒の代表も参加し、大人と同じ場でそれぞれの立場で意見を出し合う、「熟議」を行いました。最初に小・中学生に「玖珂小・中学校や玖珂町をもっと良い学校・良い町にするため、このような取り組みをしていきたい」という提言を述べてもらい、その提言を受けて、6人ずつのグループに分かれて、熟議を行いました。

熟議では、小・中学生の提言の中で「良いと思ったところ」や「難しいと思われるところ」、「改善案」などをそれぞれ出し合いながら話を進めましたが、どのグループも活発に意見が交わされ、大変充実した熟議になりました。中でも「あいさつ」や「ボランティア活動」「ゴミ拾い作戦」「祭などの町の行事の活発化」などの話題については、子どもならではの視点に大人の意見も加わり、より具体的な話し合いが行われました。

今回、中学校からは2年生の森本美映さん、平岡明日花さん、石永龍馬君が参加しましたが、地域の方から「しっかり意見が言える」とお褒めの言葉をいただきました。



12月4日(月) 食育講演会(1,2年生)



12月4日に(株)明治の食育アドバイザーの方に来ていただき、食べ物と脳や体のはたらきの関係など、バランス良く食事をとることの大切さについて学んだ後、12月11日に全校で取り組む「お弁当の日」を実施しました。

生徒たちは、お弁当の日に向けて、自分のお弁当作りの計画シートを作成し、お弁当に対するイメージを膨らませると共に、栄養のバランスやエネルギー量も考え、楽しみながらも真剣にお弁当作りの計画をすすめることができました。

11日の昼食時には、机の上に手作りのお弁当が並び、嬉しそうに見せ合いながら、お弁当を食べる様子が見られました。お弁当作りを通して、食の大切さや楽しさについて実感し、今後の食生活に生かしてくれることを期待しています。なお、お弁当の日の写真を給食委員が掲示物に仕上げ、校内に掲示します。懇談等で来校された際には、是非ご覧ください。



12月11日(月) お弁当の日

12月5日(火)

退職校長会による面接練習(3年生)

今年も、退職校長会の皆様にご協力いただき、3年生の面接練習を行いました。

3年生は、緊張しながらも、質問に対してははっきりとした声で返答し、1月から始まる受験に対して、真剣に向き合っている様子がうかがえました。本番の面接でも、自分の思いをきちんと伝えてほしいと思います。



12月11日(月) 生徒集会(12月)

12月の生徒集会では、これまでに各種大会等で受賞した賞の表彰や委員会からのお知らせ等を行いました。図書委員会から、図書室の使い方について、保健委員会からは、教室の換気について、具体的に図示しながら説明がありました。委員としての気づきを生徒への発信する姿にリーダーの成長を感じます。



サンタクロースへの願いごとを書いたクリスマスツリーが校内に登場しています。学校にお越しの際にはぜひご覧ください。保護者や地域の皆様にも願いごとを書き込んでいただけるよう、カードを準備してお待ちしています。



PTA会則改定



保護者の皆様の様々な角度からのご意見をいただき、この度PTA規約を見直し、現状に合うものに改定しました。発端は「地区ごとの活動や地区別の集会は、もう何年も行われておらず、地区委員としての仕事がないまま、次の地区委員を決めている。無くしてもよいのではないか。」という現地区委員さんからのご意見でした。

具体的な見直し作業は、PTA執行部と事務局で行いましたが、細かな部分まで全て確認すると、他にも現状に合わない部分や変更した方が良くと思われる部分が出てきて、細則も含めて丁寧に精査し、改訂案作成に至りました。本来ならば、全会員が一同に会してのPTA臨時総会を開くべきところでしたが、各自が改定案を自宅ですぐ読んで、賛成か反対かを表明する方が、納得した上での意見を出しやすいと思われたため、コロナ禍の時期に学んだ「紙上決済」という方法をとらせていただきました。PTA会員の皆様には、紙上決済へのご協力、ありがとうございました。

「お弁当」と言われると、私には必ず思い出すエピソードがあります。次男が小学5年の運動会後の弁当日のことです。その日、母親の私は、弁当を作って持たせることをすっかり忘れて仕事に出てしまいました。息子は、学校に行く途中に出会った友達が、皆お弁当を持っていることに気づき、慌てて家に帰って、適当な弁当箱に、ご飯をつめ、ふりかけをかけ、そしておかずを冷凍室にあった枝豆をつめて持って行き、なんとか弁当忘れを回避したということです。「よくやった!」と褒めたいところですが、この話にはつづきがあります。



3時間目くらいになったときに友達から「弁当から汁が出とるで」と指摘をうけ、見てみると、冷凍の枝豆がとけ、弁当箱の端から液体がしみ出していたようです…。本人は「食べても大丈夫だった!」と自信満々でしたが、お弁当の食材選びや弁当箱選び、とても大事ですね。そして、弁当忘れにも気をつけましょう。これも今では良い思い出です。。。

教頭のつぶやき